

# 千年の森便り No.241

2023.12.9

ちば千年の森をつくる会

<http://toyofusajima.html.xdomain.jp/>

代表 福島成樹 編集 真鍋昌義

[sennennomori@hotmail.co.jp](mailto:sennennomori@hotmail.co.jp)

## 活動の記録

### 12月3日(日) 天候 晴れ

2023年の最後の活動日は、豊英島の紅葉が映える青空の1日でした。毎年、12月の活動日は紅葉に合わせて第一日曜日としており、明るくなった森のあちこちに赤や黄色の彩りを楽しむことができました。

今回は、二ホンジカ生息状況調査、ホテイ岬の森林整備(枯れ竹の集積)、物置の改修準備作業、紅葉散策を行いました。ご参加のみなさま、お疲れさまでした。

参加者は、伊藤、鶴沢、大原、苅米、久我夫妻、坂本、清水、福島の会員9名と、体験参加の落合さんの計10名でした。

次回の定例活動日は1月21日(日)、祠山にお参りしたあと、物置の改修作業を計画しています。多くの会員のご参加をお願いします。(福島)



### 〇二ホンジカ生息状況調査

豊英島の二ホンジカの生息状況を把握するため、3か月に1回、年4回の調査を行っています。今回は、2023年度の3回目の調査になります。

調査方法は、吊り橋を渡った島の入り口から、7コースに分かれて島内を一斉に踏査し、シカを目撃や足音、声、痕跡を記録して生息状況を把握するというものです。今回の調査時間は、10:05~10:50でした。

結果は、4コースの伊藤さんが、10:12に広場から禁断の岬に向かう途中でメス(たぶん)を1頭目撃しました。また、1コースの福島が、10:21に禁断の岬の北側で岬の先端方向に向かう足音を聞きました。

この2つの記録が同一個体かどうかはわかりませんが、少なくとも1頭は島にいたようです。そのほか、ホテイ岬でイノシシと思われるフンと掘り返し跡が確認されました。(福島)



イノシシと思われるフン

### 〇今年の紅葉は何点ですか

12月の活動の目玉は山が燃えるような紅葉です。紅葉は年により当たり外れがありますが、今年の色付きを見て皆さんの採点は何点ですか？

私の採点では、残念ながら満点とは言えず、ぎりぎりの合格ラインだったと思います。塩害をもたらす台風の直撃を受けた訳ではないので、7月、8月の猛暑と雨不足が影響したのでしょうか。10月以降の冷え込みが緩やかでダラダラ感がありました。樹木も紅葉スタートのタイミングが計れず戸惑っているのかも知れません。あれこれ考えると温暖化、気候変動のキーワードが頭をよぎります。(坂本)



○12月の豊英島



青空を映す豊英湖



吊り橋を渡って島へ



島から見た対岸の紅葉



湖面にキンクロハジロ



オオモミジ



クロモジ



ネジキ



シラキ



マンリョウ



サルトリイバラ



スノキ



ヤマコウバシ



アズキナシ



アブラギリ



アオハダ



アワブキ



ツガ



ハリギリ



ミヤマシキミ



リュウノウギク



コショウノキのつぼみ



コウヤボウキ



ホテイ岬の森林整備



紅葉の散策

## ○センサーカメラの動物たち

キョンは前回に続いて複数で記録されています。10月2日と4日、7日が2頭、10月6日は3頭でした。ニホンジカについては1回の記録でした。

設置期間：9月18日から11月19日まで

日数は確認した日数（同じ日に複数回記録されても1日としています）

CAM1（つり橋着岸点付近）：設置不良のため記録なし

CAM2（ホテイ岬への分岐点付近）

キョン	13日	昼間・夜間	アライグマ	1日	夜間
ハクビシン	2日	夜間	ニホンジカ	1日	夜間
イノシシ	2日	昼間・夜間	不明	2日	昼間・夜間

CAM3（ホテイ岬先端付近）：記録なし

（秋元）



キョン



ニホンジカ



イノシシ

## ○加藤さん（東京大学大学院）からの情報

豊英島でナラ枯れと森林の更新にシカが与える影響を調査している加藤さんから、植生保護柵内に設置したセンサーカメラで撮影された動画を提供していただきました。柵内で、キョンが同時に3頭撮影されているほか、イノシシは成獣2頭と幼獣4頭が同時に撮影されていました。また、イノシシがネットを持ち上げているシーンもありました。動画は、ワンドライブの動物動画に保存してありますのでご覧ください（会員のみ）。

## ○「千年の森」活動に体験参加して

インターネットで「ちば千年の森をつくる会」を知り、体験参加を申し込みしました。突然の参加にもかかわらず、温かく迎えていただき、ありがとうございました。

当日は天候にも恵まれ、青空のもと紅葉を鑑賞することができました。シカの調査では、私は見ませんでした。他の方が目撃し、ここでは身近な動物なのだと言っていました。植物を観察すると、地面に近い葉は食べられていましたが、保護しているエリアは草木が茂っていました。シカ対策の効果を実感し希望を感じました。

シカへの興味で参加しましたが、豊英島の豊かな自然に触れ、心地よい時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。（落合紗由美）



シカの角研ぎのあと

## お知らせ

○次回の定例活動は1月21日（日）です。

年明け最初の活動日です。全員で祠山にお参りし、その後に物置の改修作業を行います。ご協力をよろしくお願いいたします。ダニ対策、ヘルメット着用を忘れずに。